

製品安全データシート

整理番号：kashinosekkai-1

作成日：平成 29 年 12 月 7 日

製品名：	消石灰
会社名	全国農業協同組合連合会
担当部門	肥料農薬部
住所	東京都千代田区大手町一丁目 1-3-1 J Aビル 33F
電話番号	03-6271-8285
F A X 番号	03-5218-2536
e-mail	ZZ_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp
緊急連絡先	03-6271-8286

物質の特定	単一製品・混合物の区別：単一製品
化学名	：水酸化カルシウム
成分及び含有量	：C a (OH) 2
化学式または構造式	：C a (OH) 2
官報公示整理番号	：1-181
C A S N o .	：1305-62-0
国連分類及び国連番号	：指定なし

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語	危険
危険有害性情報	H 3 1 5 : 皮膚刺激

H 3 1 8 : 重篤な眼の損傷

H 3 7 0 : 臓器（呼吸器系）の障害

H 3 7 3 : 長期又は反復ばく露による肺の障害のおそれ

危険有害性の要約

GHS分類

健康に対する有害性

急性毒性（経口） : 区分外

皮膚腐食性・刺激性 : 区分外

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 : 区分外

特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露） : 区分外

特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露） : 区分外

危険・有害性の分類 分類の名称 : 分類基準に該当しない

応急措置

眼に入った場合	: きれいな水で十分洗浄し、直ちに医師の診断を受ける
皮膚に付いた場合	: きれいな水で十分に洗い流す
吸入した場合	: 多量の場合は、直ちに医師の診断を受ける
飲み込んだ場合	: きれいな水で口の中をよく洗浄し、直ちに医師の診断を受ける

火災時の措置

不燃物

消火方法

: 周辺の火災時、
1. 一般火災の消化方法による
2. 注水は、飛散防止に配慮する

消火剤

: 乾燥砂、炭酸水素塩等の粉末消火剤

漏出時の措置

: シート等で覆い、飛散拡大の防止を図り、

容器に回収する

取扱及び保管上の注意

取扱 : 保護具（防塵マスク、保護メガネ、ゴム手袋）を着用する。

保管 : 大気との接触をできるだけ少なくし、防湿に留

意する

暴露防止措置

管理濃度	: 設定されていない
許容濃度	: ACGIH (TLV) (1994) ; TWA5mg/m ³
設備対策	: 換気をよくし、粉塵の飛散を防止する
保護具・呼吸用	: 防塵マスクを着用する
保護眼鏡	: 着用する
保護手袋	: 着用する
保護衣	: 着用する

物理的/科学的性質

外観等	: 白色
分解温度	: 580°Cで水を失って酸化カルシウムとなる
比重	: 2.24 (嵩比重 0.5~0.6)
溶解度	: 水に僅かに溶ける

危険性情報	可燃性	: なし
	発火性	: なし
	安定性・反応性	: 空気中に放置すれば、二酸化炭素を吸収して炭酸カルシウムとなる

有害性情報	皮膚腐食性	: 炎症をおこすことがある
	刺激性 (眼)	: 眼に入ると、眼を刺激し粘膜を侵す
	感作性	: データなし
	急性毒性	: 経口ラット♂LD50 > 6500mg/kg
	経口ラット♀LD50	7691mg/kg

経口マウス♂LD50	5494mg/kg
経口マウス♀LD50	5268mg/kg
経口ラット LD50	7340mg/kg
経口マウス LD50	7300mg/kg

環境影響情報	魚毒性	: アユ (1g) 24H LD50 55.0mg/l
		アユ (1g) 96H LD50 45.8mg/l
		アマゴ (0.7g) 24H LD50 33.0mg/l
		アマゴ (0.7g) 96H LD50 33.4mg/l

廃棄上の注意 : 水溶液は強アルカリ性を示すため、中和等の処理が必要である

輸送上の注意 : 取扱及び保管上の注意の項の記載による

主な適用法令 : なし

引用文献

- 1) 化学便覧 改訂4版 (平成5年)
- 2) 石灰 No.443 (1992年11月号)
- 3) ケミカルデータサービス・化学品情報 (1993年1月)

日本石灰工業組合・技術資料・水質—No.1「石灰による淡水域の環境改善」

本SDSは、下記榎野石灰工業株式会社の情報を元に作成しました。

該当物質については、下記にお問い合わせください。

会社名 榎野石灰工業株式会社
住所 徳島県阿南市長生租ヶ谷43番地1
電話番号 0884-24-3357
緊急時の電話番号 同上
FAX番号 0884-24-3358

e-mail : info@kashinolime.com